



新しい朝

府中市立府中第十中学校
学校だより 第7号
校長 芹澤 敏光
令和4年11月25日

11月号は、第1回学校評価アンケートの集計結果を掲載し、紙面を4ページに拡大しました。学校の様子を1ページに掲載しました。

【面接マナー講座】

3学年では、進路学習の中で、義務教育を終えるに当たり社会で通用する力を養うために、模擬面接を行います。面接での基本的マナーと心構えを学ぶために、ハローワーク府中から講師をお招きし、面接マナー講座を行いました。身だしなみや礼儀作法、言葉づかいなどの基本的な内容を学びました。例年は、3学期始業式の午後、外部の講師を面接官として、全員が練習します。



【働く人の話を聞く会①】

2学年では、総合的な学習の時間で、中学生における望ましい職業観や勤労意識について考える機会を設けています。働く人の話を聞く会を2回シリーズで実施します。

11月14日の第1回目は、お笑い芸人でありYouTuberとして幅広く活躍している井上純一さんをお迎えしました。自分が好きなことを継続し、強みとして個性を磨くこと。働くことは、人と接するのに大切なことだと伺いました。第2回目は、11月30日です。



【お仕事なりきり出前道場】

第2学年では、5日間の職場体験を実施していますが、コロナ禍のため中止となりました。そこで、8つの講座の講師をお招きして2時間の職業体験を行いました。1時間目は仕事内容についての説明、2時間目は講師の指導による体験を行いました。働くことについて体験後では、仕事の難しさを感じながらもやりがいのある尊いことであると感じました。



【生徒会朝礼】

11月21日の生徒会朝礼では、本部役員による学校生活をテーマとした寸劇を行いました。寒い廊下での服装のマナーと始業時の学習について、分かりやすい解説を交えながら生徒同士の意識を高めていました。

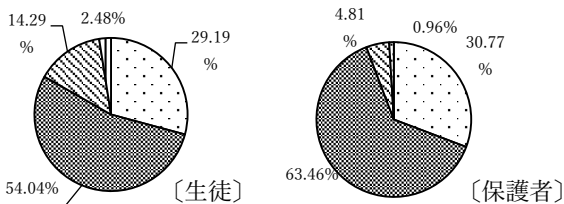


【令和4年度第1回学校評価アンケート集計結果】

1学期は、感染状況を踏まえながら行事等を実施しました。平日に学校公開週間を設けたり運動会の参観者を制限したりするなど、保護者の皆様には御理解と御協力をいただきました。お子様の学校での様子を十分にお伝えすることができない状況の中、第1回学校評価にご協力をいただき誠にありがとうございました。ここに結果をご報告いたします。次ページをご覧ください。

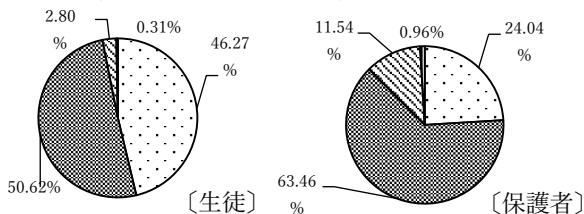
【授業について】

1 授業は落ち着いた雰囲気の中で行われている。



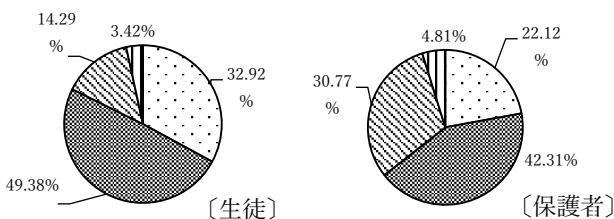
生徒 83%、保護者 94%でした。穏やかな環境で授業を行っています。

2 分かる授業が行われている。



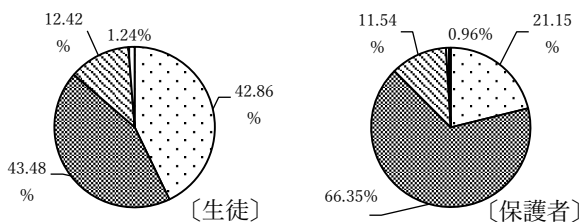
生徒 97%、保護者 88%でした。今後も分かりやすい授業に努めます。

3 学力が向上している。



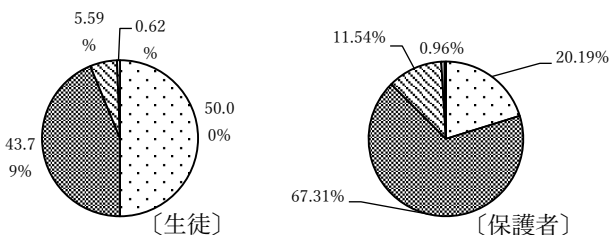
生徒 82%、保護者 64%でした。全国学力・学習状況調査結果では、国・数・理で平均正答率が全国と東京都を上回りました。

4 少人数授業（数学・英語）、チームティーチング指導授業（理科）は、効果が出ている。



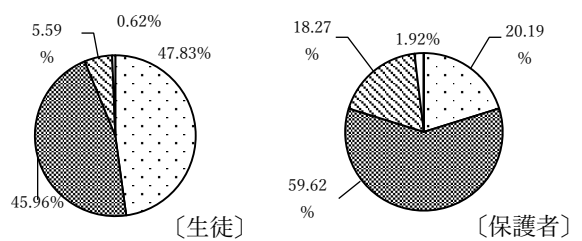
生徒 86%、保護者 87%でした。数・英は、年間3回の時間割変更や生徒の理解度に応じてクラス編成をしています。理科は、教室で教員2名体制、実験は少人数で行いきめ細やかに対応しています。

5 ICT機器の活用で授業改善に取り組んでいる。



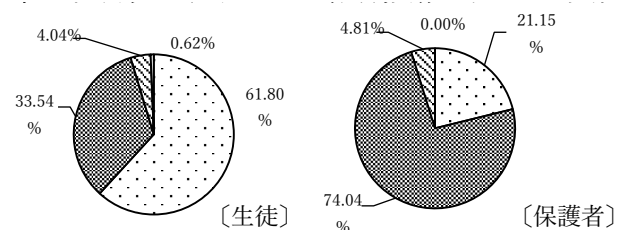
生徒 94%、保護者 87%でした。書画カメラで資料を拡大して興味・関心を高めたり、タブレットを活用したりして工夫しています。

6 学力や努力は適正に評価されている。



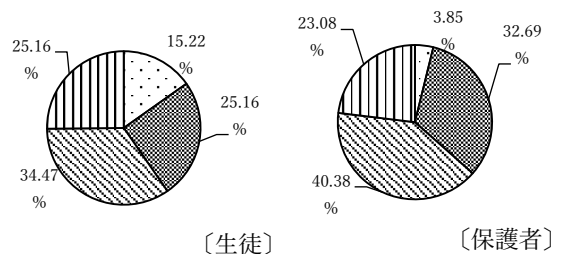
生徒 94%、保護者 80%でした。定期考査だけでなく、授業の取組姿勢や提出物など、様々な角度から学力の向上や努力している様子を評価しています。

7 道徳の授業にしっかりと取り組んでいる。



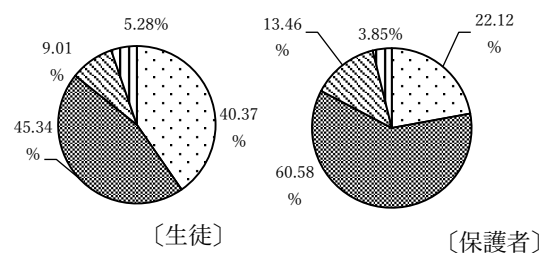
生徒 95%、保護者 95%でした。教科書を中心に生徒の実態に即した教材を活用し、道徳的価値を自分事として理解し、多面的・多角的に深く考えたり、議論したりしています。

8 作品募集に積極的に取り組んでいる。



生徒 60%、保護者 73%でした。おもに夏季休業の宿題の中で、教科や各学年での全員提出や希望者のみの提出として取り組んでいます。

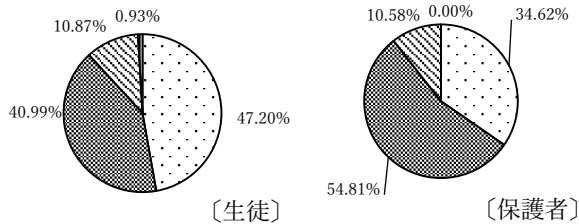
9 外部の人材を活用している。



生徒 85%、保護者 83%でした。授業支援員や放課後学習の講師、部活動支援員など多くの方にお世話になっています。

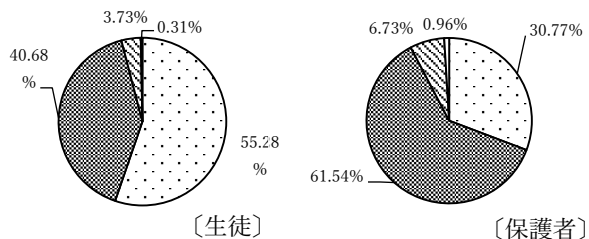
【学校生活について】

10 「明るいあいさつ」をしている。



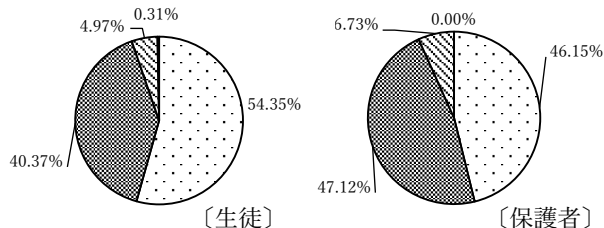
生徒 88%、保護者 89%でした。礼儀作法全般では、職員室への入室マナーが大変よくできています。相手の眼を見て自分から先に心を込めて挨拶をしています。

11 「きれいな学校」は維持されている。



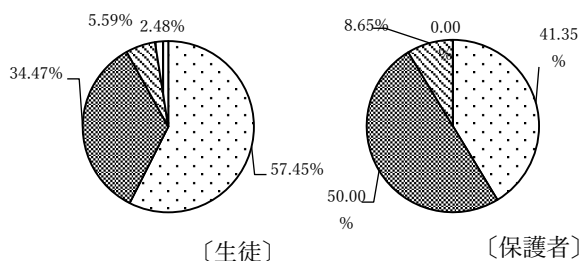
生徒 96%、保護者 92%でした。普段から丁寧に学校施設を使用しています。また、生徒の清掃時間以外でも用務員や開錠員が清掃し、清潔な学習環境を保っています。

12 時間を守って行動している。



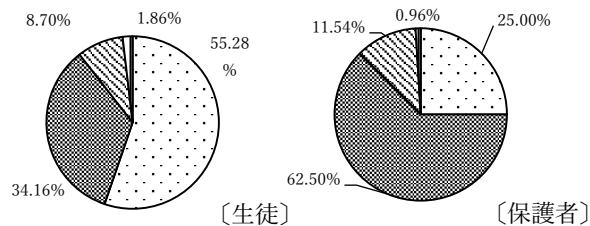
生徒 95%、保護者 93%でした。始業チャイムの前に移動を終え、余裕をもって授業に臨んでいます。

13 学校生活は楽しい。



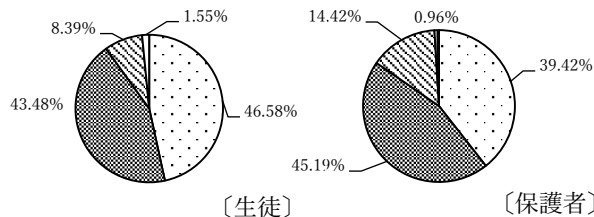
生徒 92%、保護者 91%でした。休み時間と授業のけじめがつけられ、公共マナーが身に付いているため、互いが気持ちよく過ごしています。今後は、楽しい生活が充実した生活になるようにしていきます。

14 生徒会活動、学級活動、学校行事が盛んである。



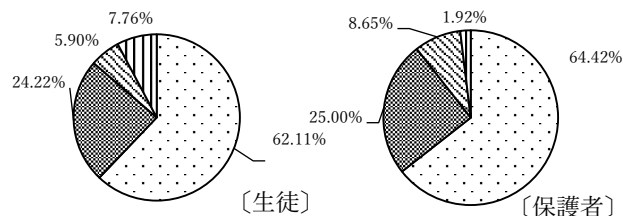
生徒 89%、保護者 88%でした。制限がある中、前期生徒会は十分な活動ができませんでした。3年ぶりの全校生徒による運動会は、一生懸命取り組みました。中学校の特徴は、上級生の姿勢を下級生が見て学び、最上級生になって経験を生かすことです。来年度に向けて12月以降も様々な経験を積ませていきます。

15 学級・学校の活動にやりがいを感じる。



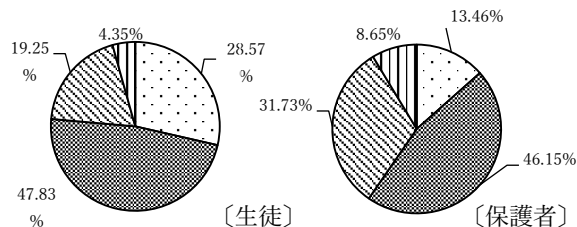
生徒 90%、保護者 85%でした。学級での委員会や教科等の係活動を通じて、責任感や自己有用感を高めています。学級が母体となり、徐々に学校の諸活動まで視野を広げられるように、生徒一人一人の成長を見守ってまいります。

16 部活動に積極的に参加している。



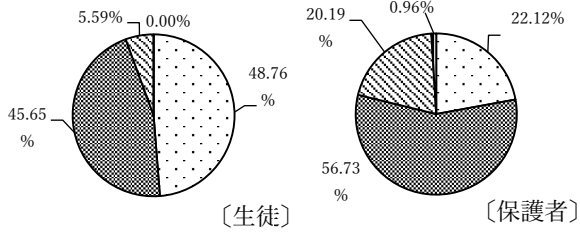
生徒 86%、保護者 89%でした。多くの生徒が入部し、自己の可能性を伸ばしています。

17 地域の行事や地域支援に関心がある。



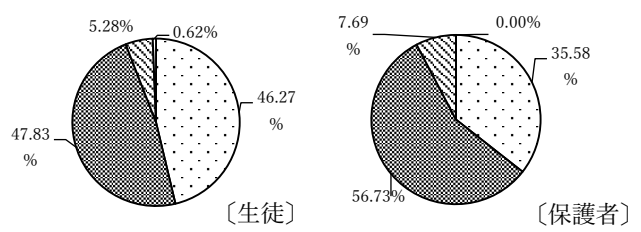
生徒 76%、保護者 78%でした。7月の西文まつりでは、地域貢献プロジェクト委員会の30名が参加し、野菜を販売しました。10月の五小運動会では、有志によるボランティア活動に30余名が参加しました。このような活動から、地域の活性化に生徒が貢献しています。地域行事や支援に参加することを通じて、地元へ愛着をもち、将来を担う頼りになる若者を育てていきます。

18 健康・安全・防災に取り組んでいる。



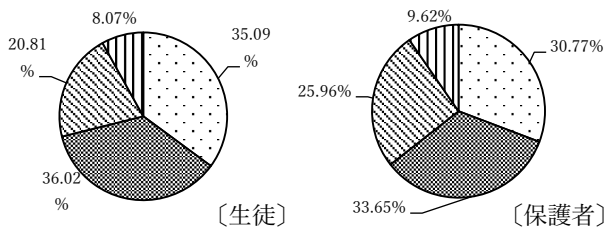
生徒 94%、保護者 79%でした。避難訓練は月 1 回の実施、安全教育は月 1 回朝礼で実施しています。地域防災スクールは 3 年ぶりに 9 月 3 日（土）に実施しました。

21 生徒と教員の関係は良好である。



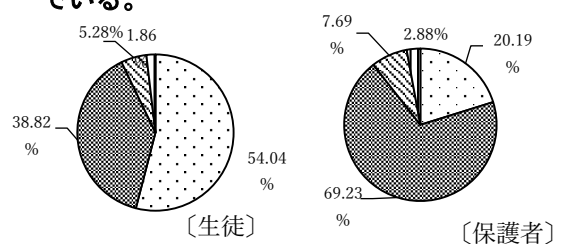
生徒 94%、保護者 92%でした。今後も生徒一人一人に寄り添い、家庭との連携を第一に考え、信頼関係の構築を継続していきます。

19 家庭学習に取り組んでいる。



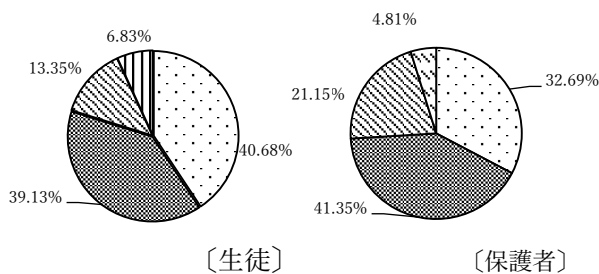
生徒 71%、保護者 64%でした。授業内容の復習を中心にノートや配布プリントの見直し、ワークや問題集などを自主的に学習することが大切です。定期考査の前だけでなく普段から努力を重ねましょう。

22 いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。



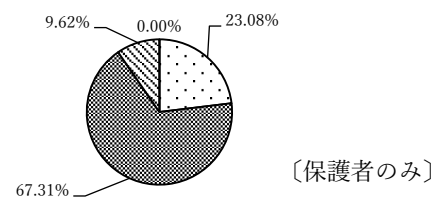
生徒 93%、保護者 89%でした。全校体制で、いじめや暴力を許さないことを目標に取り組んでいます。6 月と 11 月は「ふれあい（いじめ防止強化）月間」です。全校で問題行動や不登校等の総点検を行い、対応や防止について取り組みます。お気づきの点やお困りのことがございましたら直ちにご連絡ください。

20 学校での様子を家庭によく伝えている。



生徒 80%、保護者 74%でした。多感な思春期は、家庭でのコミュニケーションが難しくなることもあります。親子で共通の話題などを契機に、相談しやすい環境を継続しましょう。

23 PTAと学校の連携は取れている。



保護者の回答は、90%でした。感染症対策のため、PTA全体や一人一役の活動等に制限はありましたが、可能な範囲でご協力をいただきありがとうございました。次年度も状況を考慮しながら連携してまいります。

【まとめ】生徒と保護者ともに質問に対して、1 思う 2 大体思う など肯定的な意見が多くありました。

【授業について】3 学力向上 8 作品募集 【生活について】17 地域行事 19 家庭学習 20 学校の様子 などが 60～70% でした。3、19 など学習に関する設問では、個人差はあるものの中学生は課題に一生懸命取り組む姿勢が身に付いており、今後の努力の成果に期待したいところです。8 では悉皆と任意の課題を設定していますが、各教科の宿題との兼ね合いが難しい中でよく取り組んでいます。17 は今後も継続することで、5 年後や 10 年後に地域の担い手となる大人に成長し、様々な取組の中心として地域を活性化させる存在となるように育成します。